#### 令和3年度 大分教育事務所 所長通信

# 2021「山ちゃん通信」No,98

2021, 9, 14

文責:山香 昭

#### 大分教育事務所訪問 58

### 大分市立上野ヶ丘中学校に学ぶ

#### 学校経営から学ぶ

学校の教育目標「志高く『凜として』生きていく生徒の育成」を達成するために、重点目標を、

- ○他者とのかかわり(より良い<u>人</u> 間関係・集団づくり)」
- ○「自己との対話・振り返り(目標達成に向けた<u>粘り強い</u>取組)」と定め、全ての教育活動においてこれらを意識して取り組んでいます。

本校の注目すべき点は、右の図の

【校 凛として ~ 独立自尊 協力一致 たゆまずうまず ~ 【学校教育目標】 志高く「凛として」生きていく生徒の育成 <創る3年:社会・人生> ○ 探究活動による課題解決や新たな価値の創造 ○ 粘り強い取組による自己実現 「探究」 <高め合う2年:他者・集団> ○ 対話や協働による視点の広がり・考えの深まり ○ ともに学び合う喜びの実感 <学ぶ1年:自己> CHALLENGE ○ 学習規律・習慣の確立、学びへの趣味・関心 ○ 解決への見通しや振り返り 目指す生徒の姿 = 『上中スタンダード』 基本の「凛」 「行動」から「考動」へ 「上中宣言」とともに 学習環境の充実 学習規律の徹底 「探究」豊かで深い学び 生徒「上中宣言」 <上中の基盤となるもの>

ように3年間を見通した計画を定めているところです。このことで、教職員の異動があっても 継続的な取組を行うことができ、また、長期的な展望に立って生徒達につ けるべき資質・能力の育成が可能となります。

さらに、2 学期の学校経営についても、I 学期末の数値をもとに提案をしていますが、数値目標が目的にならないよう、何のために行うのか、どのような資質・能力を育成するかが明確となっています。(私は読んでいてワクワクしました!)

これからも、協議の時に確認をしました、「人間関係づくり(人間関係調整力)」「粘り強さ」を最上位の目標とし、それぞれの取組についても、「どのような力をつけるために行うのか」の共通理解を図り、そのための手段(方法)は担当者に任せてみてはいかがでしょうか。そのことで、担当者の当事者意識や学校経営への関心がより高くなると思います。



### 知りたい!

自分の力で解いたから、 つまづいた所がわかるから、 ちょっと課題が難しいから、 知りたくなる。意欲が高まる。

### 授業から学ぶ

1年5組の数学では、手作り教具のアイディアと完成度の高さに驚きました。2年2組の理科では、ワークシートを見て先読みしながら自主的に課題に取り組む生徒が多かったです。

今後は、本校の具体的な取組にあるように、 指導案の「振り返り」において、生徒がどのよ うな事を書くのか、どんな姿になったら良いの か等、教師が願う具体的なゴールの姿を「生徒 を主語」にして明記されてみてはいかがでしょ



## 教科書と

対話するのは友達だけでない。 教科書と対話をすると、疑問が 解決し、自分の考えが深まる。



### 温かさが伝わる

教具作りは大変です。きっと、 生徒達の喜ぶ顔を思い浮かべな がら、試行錯誤しながら作った でしょうね。

うか。そのことで、本時の「ねらい」との連動や評価規準がより明確になり、教科等が何であれ授業改善の検証ができ、授業力の向上が推進されると思いました。